

数学科 1年

身の回りの関数を見つけよう

担当 石村 成葉

【活動の目標】

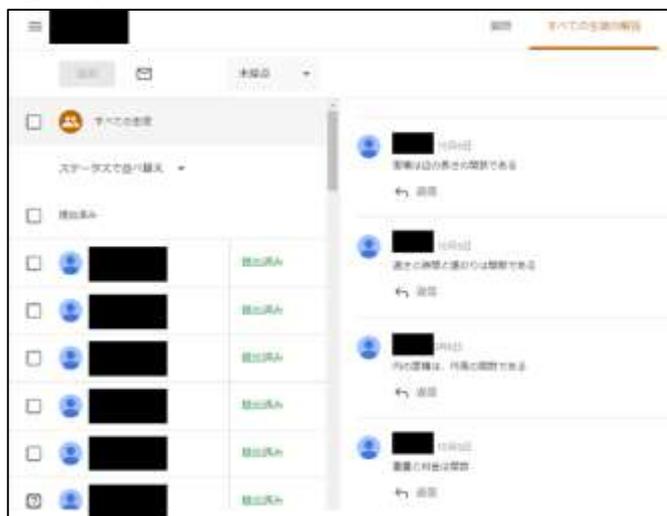
身の回りの関数関係を見つける活動を通して、どのような2つの数量の関係が関数関係といえるのかを理解する。

【 問 い 】

- ・身の回りにある関数を探す活動（問いの工夫Ⅰ）
- ・見つけた2つの数量の関係が本当に関数関係であるのかどうかの検討（問いの工夫Ⅱ）

今回 ICT を活用した場面	従来の活動
A1 教員による教材の提示 導入での場面設定として、プールに水がたまる様子を動画で見せる。	写真を印刷したり、教科書の該当ページを見せたりする。
C2 協働での意見整理 身の回りにはどのような関数があるのか、2つの数量を見つける。それらを各自でclassroomに投稿し、クラス全員が見れるようにする。	班で意見を出し合ったり、クラス全体で発表したりする。

【資料】生徒が投稿した意見（classroomの質問機能で意見を提出すると、生徒自身も他の生徒の意見をみることができる。）



【ICT 機器を活用する良さ】

- 何度も投稿することができるので、思いついたことをすぐに発信することができる。
- 他の人の意見を見ることができるので、悩んだときに参考にすることができる。
- 思いついたことを投稿していくので、挙手をして発表することよりも、意見を出すことに抵抗がない。これにより、従来よりも多くの意見を共有することができる。

【改善すべき点と原因および改善案】

- ・時間設定を守るようにさせる。
⇒見つけた数量を投稿することに一生懸命になって、関数かどうかの検討に移るまでに時間がかかった。
- ⇒タイマーをテレビで提示するなど、より分かりやすく時間を区切る。

